

北有馬認定こども園の改修と送迎バスの実施を

市長 大規模改修と環境整備、送迎バス運行の実施予定。



黒岩 英雄 議員

北有馬幼稚園と保育所について

議員 北有馬幼稚園と保育所を一緒にして認定こども園に早急に実施してほしいと言っていたが。

市長 こども園として地域の教育機能を持った施設を維持するため、令和2年4月1日、北有馬こども園として開園する。

また、園では送迎バスの運行や老朽化した施設の改修工事を予定し、さらに園の環境整備やサービスの向上にも努める。今、事務室など改修工事に着手しているところである。



南島原市立認定こども園北有馬こども園

公共交通について

議員 病院や買い物などの弱者に対する対策を、近い将来検討すべきと考えているが。

市長 現在実施しているタクシー券では、高齢者等の生活の移動について全て賄うことは出来ないことから、地域の実情に応じた交通手段の確保が必要であり、今後協議を重ねていく。

排水路整備 (有馬干拓や北岡地区)

議員 島鉄跡地を利用した排水路を整備し、有馬干拓の農地や北岡地区の住民の浸水の被害を無くするための早期の整備をお願いしているが。

市長 排水先の河川管理者でもある県から新規排水

水の同意を得ることが出来ていないが、私から直接知事に訴えたところである。引き続き粘り強く協議を行うとともに、市道側溝用の排水路兼用や既存の用排水路の整備等含めて、浸水被害が出ない対策を検討してまいりたい。

ロノ津港周辺の整備について

議員 新設される旧口之津支所や口之津ターミナルが開かれるが、旧口之津支所や島鉄跡地、開田公園まで利用した一体的な整備計画が必用では。

市長 旧口之津支所の解体は来年度実施するが、今後のことはこれから検討に入りたいと考えている。

世界遺産のある本市と天草市について

議員 原城跡と崎津集落の交流は実施されているのか。

市長 本市ガイドの会、有馬の郷と崎津集落の案内の会の観光ガイドと合同研修会を開催し市民交流に取り組んでいる。

予定価格に対する最低制限価格の割合は

市長 解体工事を除き90%としている。



中村 久幸 議員

新給食センター建設について

議員 厨房機器の入札結果は4億1,400万円で落札されている。

これは予定価格に対して99・58%の落札率である。しかも、落札社以外の7社全てが予定価格を超えている。

「作業部会で話し合われた結果で作っている設計図です。」と言われた作業部会の、8回の全会議に落札社の取締役が最初から参加しているのは問題ではないか。

教育次長 特段問題はな

多目的広場の整備について

議員 当初の計画より大幅に縮小されながら、概算設計額が2億7,883万円増額をされているのはなぜか。

教育次長 当初の基本構想については、当時の類似施設の事例などを参考に算出をしていたが、当然物価の上昇等もあるけれども、やはり当初の見込みが甘かったというところで考えており、大変申し訳なく思っている。

自転車歩行者専用道路について

議員 全長32・4キロの整備にかかる概算事業費が大体固まったと思うが。

建設部長 現時点では約30億から35億を想定している。財源としては、国からの社会資本整備総合交付金、防災安全交付金や



自転車歩行者専用道路イメージ図

過疎事業債を活用して整備を進めていく計画である。

議員 総事業費が35億とした場合、本市の財政負担はどれほどになるか。

建設部長 国の補助金が62・4%と仮定した場合は、その残りが14億円程度になる。その分に過疎債を活用する。

ただし、借金であり、返済が必要だが、7割が国から交付税措置される。ただ、3割は自前で負担しなければいけないので、14億円の3割ということで大体4億円から5億円程度が市の持ち出し分になると考えている。

質問の様子を動画で見よう



質問の様子を動画で見よう

